

# 2022年度 アスベスト偏光顕微鏡実技研修のご案内

2022年 3月 28日  
一般社団法人 日本環境測定分析協会  
アスベスト分析法委員会

(一社)日本環境測定分析協会では、2011年度よりアスベスト分析技術者を対象とした「偏光顕微鏡実技研修」を実施して参りました。2022年度の日程を下記の通りご案内いたします。偏光顕微鏡分析によるアスベスト定性分析の基礎となる「建材定性分析コース」、位相差/偏光顕微鏡法による気中アスベスト繊維計数の研修を行う「大気コース」を実施する他、「建材定性分析コース」の修了者を対象とした高難度試料分析の研究及び情報交換を主とする「建材定性分析エキスパートコース」、及びポイントカウント法による定量分析の研修「建材定量分析コース」の4つのコースを企画いたしております。

## 1. アスベスト偏光顕微鏡実技研修 各コースの概要

### (i) 偏光顕微鏡の操作・取扱いができる方を対象に実施するコース

【参加資格】 偏光顕微鏡の原理・取扱いに関する講習受講等により、基礎的知識を持ち偏光顕微鏡を操作可能な方

建材定性分析コース (2日間日程)	
準拠規格等	JIS A 1481-1 : 2016
研修内容	JIS A 1481-1に基づく建材中アスベストの定性分析の実技研修。 偏光顕微鏡の原理等の再確認、建材の実試料を用いた前処理、プレパラート作製から定性分析の実技、結果報告書の作成。受講内容の終了考査。受講者2名で1台の顕微鏡を使用。当日の研修後フォローアップ研修を実施
日程	第1回 2022年6月8日(水)～9日(木)
	第2回 2022年7月20日(水)～21日(木)
	第3回 2022年9月14日(水)～15日(木)
	第4回 2022年11月16日(水)～17日(木)
募集人員	各回16名(オリンパス、ニコン各8名)

大気コース	
準拠規格等	アスベストモニタリングマニュアル(第4.1版)
研修内容	位相差/偏光顕微鏡を用いた大気中アスベスト繊維計数を主とした研修(コンペンセータによる微細アスベスト分析を含む)。その他、位相差/蛍光顕微鏡法や繊維状粒子自動測定器による測定の紹介(座学及び装置)。受講者2名で1台の顕微鏡を使用。当日の研修後フォローアップ研修を実施。
日程	2022年9月16日(金)
募集人員	16名(オリンパス、ニコン各8名)

### 【フォローアップ研修について】

「建材定性分析コース」及び「大気コース」では、履修内容を確認し理解を深める目的で、ご所属機関にてご自身で多様な試料の分析結果を報告頂き、講師が評価を行う「フォローアップ研修」を実施していただきます。修了証発行及びHP上の名簿記載はフォローアップ研修の完了後に行います。上記の各コース日程後、修了(講師によるフォローアップ研修の報告結果の講師による確認完了)まで約1か月程度の期間を要しますのでご了承をお願いいたします。

＜フォローアップ研修の流れ：建材定性分析コース＞

- ① 数種類の建材試料をお渡しし、報告様式(エクセル形式)をメール添付送信いたします。
- ② 所定期間内に定性分析検鏡を実施、検鏡結果を様式にご記入・ご報告頂きます(エクセル形式のままメール添付にて事務局宛に送信)。
- ③ 報告結果について講師による確認・評価結果をお知らせします(当該コース修了)。

＜フォローアップ研修の流れ：大気コース＞

- ① リロケータブルスライド、及び繊維計数結果記入用の様式をお送りします。
- ② 所定期間内に繊維計数検鏡を実施、検鏡結果を様式にご記入・ご報告頂きます(pdfやjpeg等の電子ファイルとしていただきメール添付にて事務局宛に送信)。
- ③ 報告結果について講師による確認・評価結果をお知らせします(当該コース修了)。
- ④ お手元のスライドを用いて再度確認検鏡後、スライドを事務局宛返送いただきます。

## (ii) 建材定性分析コース等の修了者を対象に実施するコース

【参加資格】当協会が実施したアスベスト偏光顕微鏡実技研修「建材定性分析コース」等の修了者

建材定性分析エキスパートコースは、上記に加え 300 検体以上の JIS A 1481-1 による分析実務経験を有する方

建材定性分析エキスパートコース		
準拠規格等	JIS A 1481-1 : 2016	
研修内容	JIS A 1481-1 に基づく分析実務経験を積んだ熟練分析技術者を対象に、分析の難しい試料・珍しい試料等に関する議論・分析に伴う情報交換等を主とする実践的研修。受講者 2 名で 1 台の顕微鏡を使用	
日程	第 1 回	2022 年 6 月 10 日(金)
	第 2 回	2022 年 11 月 18 日(金)
募集人員	各回 16 名 (オリンパス、ニコン各 8 名)	

建材定量分析コース		
準拠規格等	JIS A 1481-4 : 2016	
研修内容	JIS A 1481-4 に基づく定量分析法の原理と手順、ポイントカウンティング法による定量分析のための試料作製とカウント方法の研修。受講者 1 名で 1 台の顕微鏡を使用	
日程	2022 年 7 月 22 日(金)	
募集人員	8 名 (オリンパス、ニコン各 4 名)	

## 2. 会場

(一社) 日本環境測定分析協会 1 階分析室 (アクセス : <https://www.jemca.or.jp/access/>)  
東京都江戸川区東葛西 2-3-4 (東京メトロ東西線 葛西駅 下車徒歩 10 分)

## 3. 講習時間等

- ・講習時間 (全コース共通) 9:30~17:00  
(受付・入室は 9:00 以降となります。また、終了時刻は多少前後する場合がございます)
- ・昼食付 (参加費に含まれます)

## 4. 参加費

コース名	参加費 (消費税込)	
建材定性分析コース	日環協正会員	93,500 円
	一般(日環協正会員以外)	187,000 円
大気コース	日環協正会員	55,000 円
	一般(日環協正会員以外)	110,000 円
建材定性分析エキスパートコース	日環協正会員	49,500 円
	一般(日環協正会員以外)	99,000 円
建材定量分析コース	日環協正会員	88,000 円
	一般(日環協正会員以外)	176,000 円

## 5. 申込・お支払い方法

お申込に際して、下記の各項目についてご理解・ご了承の程お願い申し上げます。

### (1) 申込/受付について

当協会ホームページの [https://www.jemca.or.jp/seminar/asbestos\\_tec/](https://www.jemca.or.jp/seminar/asbestos_tec/) (アスベスト教育研修) より、ご希望されるコースの「申込」ボタンをクリックして受付システムより所定の項目をご入力いただきお申し込みください。

- ・受付中のコースのみ「申込」ボタンが表示されます。
- ・システムでの申込後、ご記入いただいたメールアドレス宛に「受付完了メール」が自動送信されます。申込後すぐに届かない場合、申込受付が正常に完了していない可能性がありますので事務局宛にご連絡ください。
- ・メールアドレスは、参加者本人が確認可能なアドレスをご記載ください。受付以降の事務局からのお知らせ等はすべてメールにて行います。アドレスのお間違いにご注意願います。asbest@jemca.or.jp からのメールが着信拒否とされない設定としていただき、定期的なメール確認をお願いいたします。

- ・各コースとも定員に達し次第受付終了いたします（先着順の受付となります）。
- ・研修期間初日の14営業日前をシステム受付の締切日とさせていただきます。
- ・原則として先着順に受付いたしますが、一事業所から複数名のお申込の際には、参加人数の調整をお願いする場合がございます。

(2) 参加費のお支払いについて

- ・参加費は、原則として「研修期間初日の10営業日前」までにご入金をお願いしております。振込先口座情報は請求書に記載がございます。
- ・請求書は受付システムからお申込後に自動送信される「受付確認メール」文中に記載のURLからダウンロード発行とさせていただきます。
- ・ご入金の際は振込手数料をご負担いただけますようお願い申し上げます。

(3) 受講番号・受講のご案内等について

- ・受講番号等は、参加費のお振込期限日以降、入金確認後に事務局より「受講案内メール」にてお知らせいたします（この段階をもってご参加の確定となります）。
- ・「受講案内メール」をもって「受講票」に替えさせていただきます。印刷又は画像等として保存いただき実技研修受講当日の受付時にご提示ください。
- ・参加費のお振込手続きから入金確認まで若干お時間をいただく場合がございます。万一、振込期限日を3営業日経過しても受講番号等を記載した「受講案内メール」が届かない場合、お手数ですが事務局宛お問い合わせください。

(4) 参加のキャンセル等について

- ・参加をキャンセルされる場合、速やかに事務局宛にご連絡願います。既に参加費をご入金いただいている場合、研修初日の10営業日前までにお申し出いただいた場合に限り、所定の振込手数料を差し引いた額をご指定口座に返還いたします。
- ・研修期間初日の9営業日前以降に参加をキャンセルされた場合、及び研修当日に欠席された場合は、原則としてご入金いただいた参加費は返還いたしません（未入金の場合には参加費の全額を請求させていただきます）。

## 6. 技術サポートについて

受講されたコースの手法によるアスベスト分析に関して、本実技研修の参加者よりご質問を受け付けます。E-mailにてアスベスト分析法委員会事務局までお寄せください。後日、委員又は講師・インストラクター等による回答をお送りします（但し、当協会の実技研修で対象とする手法以外に係るお尋ねや、受託された業務の報告値等に直接的に関与すると推定される場合等は、お答えいたしかねる場合がございますのでご了承願います）。

## 7. 修了証及び修了者名簿について

別途定める所定のカリキュラムについて修了基準に達した受講者に、各コースの「アスベスト偏光顕微鏡実技研修修了証」を授与します。フォローアップ研修がカリキュラムに含まれるコースについては、フォローアップ研修完了時点で当該コースの修了となります。研修修了者の氏名及び所属機関は、掲載に同意されない場合を除き、当協会ホームページ上の各コース・年度別の修了者名簿に掲示させていただきます。

以上

問い合わせ先：（一社）日本環境測定分析協会 アスベスト分析法委員会 事務局  
 アスベスト偏光顕微鏡実技研修担当；技術部  
 〒134-0084 東京都江戸川区東葛西2-3-4  
 E-mail：asbest@jemca.or.jp TEL：03-3878-2811

日環協の「新型コロナウイルス等の感染防止策の取組」(<https://www.jemca.or.jp/2020/07/19317/>)に則り本実技研修を実施いたします。検温・手指の消毒・マスク着用等についてご了承の程お願い申し上げます。また、状況変化により日程変更等の可能性がございます（万一日程中止の場合、参加費を返還いたします）。日環協ホームページ等に掲示する最新情報をご確認願います。

**本実技研修は、当協会の「環境測定分析士等の資格認定試験制度に関する規定」に基づく【更新登録のための点数を付加する講習会・研修会】に指定されています。**